

## 事業名：証明書コンビニ交付事業

市民課 市民係

政策	04 安全で快適な都市生活の充実								
施策	06 電子情報化の推進								
基本事業	01 行政手続の電子化								
開始年度	平成25年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

## 事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・証明書等のコンビニ交付開始を見据えたシステム構築。
- ・地方自治情報センターが提供するICカード標準システムの導入。
- ・住基カードの普及促進のための説明会、PRの実施

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

住基カードを所有する市民を増やし、コンビニエンスストア等で各種証明書を取得できるようにする。

## 指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市民	人	0	0	120,802	120,802
対象指標2						
活動指標1	住基カード交付件数	件	0	0	2,188	8,000
活動指標2	説明会等の実施回数	回	0	0	15	24
成果指標1	住基カードを使用した証明書交付件数	件	0	0	0	11,034
成果指標2						
事業費(A)		千円	0	0	5,904	7,151
正職員人件費(B)		千円	0	0	9,376	9,780
総事業費(A+B)		千円	0	0	15,280	16,931

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニ交付システム整備</li> <li>・住基カード普及促進</li> <li>・コンビニ交付開始に伴う条例等の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム保守委託費 : 317千円</li> <li>・住基カード購入 : 2,772千円</li> <li>・住基カード普及活動費 : 1,794千円</li> </ul>

<b>事業を取り巻く環境変化</b>
<b>事業開始背景</b>
市民の生活スタイルの変化によって行政に求められるニーズも多様化している。社会全体の情報化が進む中で、行政においても即時に対応し、市民の選択の幅を広げることで行政サービスの質を向上させる必要がある。
<b>事業を取り巻く環境変化</b>

<b>平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）</b>	
<b>(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	<b>理由根拠</b> 情報ネットワーク社会の急速な進展の中で、行政サービスの向上、国・地方を通じた行政改革のため、行政の高度情報化が不可欠となっている。
<b>(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<b>理由根拠</b> 住基カードの多目的利用により、コンビニエンスストア等での証明書取得が可能となるため、行政手続の電子化促進につながる。
<b>(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	<b>理由根拠</b> 平成26年度からの証明書コンビニ交付開始に向けたシステム構築等は完了し、市民がコンビニ交付を利用する際に必要となる住基カードの交付枚数も伸びている。
<b>(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	<b>理由根拠</b> 平成26年度からコンビニ交付がスタートしている。
<b>(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありませんか？</b>	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	<b>理由根拠</b> システム保守経費は継続して発生する。